レイシズム、ナショナリズム、植民地主義など、他者性を否認する傾向が世界的に強まるなか、対抗的政治のみの限界を自覚し、もうひとつのあり方を模索する政治の重要性を論じた『オルター・ポリティクス』(明石書店)が刊行されました。存在論の人類学などの諸理論を援用し、二元論を乗り越えラディカルに外部を探求する本書は、読者に日本を含む世界の事象をまなざす新たな視角をもたらすことでしょう。日本の聴衆へ向けた貴重な講演になります。ぜひふるってご参加ください。



講演者

ガッサン・ハージ氏

(メルボルン大学教授)

※オンライン

メルボルン大学教授(文化人類学・社会理論)。1957年にレバノン・ベイルートで生まれ、1976年にオーストラリアに移住。シドニー大学等を経て現職。ナショナリズム、レイシズム、多文化主義、ポストコロニアリズムに関する批判的著作や、トランスナショナルなレバノン人ディアスポラの民族誌的研究で広く知られる。

ディスカッサント

司会

稲津秀樹 氏

塩原良和 氏

(鳥取大学地域学部准教授) ※オンライン (慶應義塾大学法学部教授)

プログラム

第1部

ガッサン・ハージ氏特別講演

第2部

ディスカッサントによるコメント

全体討論

逐次通訳有り

日時

2022年10月22日(土) 17:00~19:00

会場 ※ハイブリッド形式で開催

慶應義塾大学 三田キャンパス105教室 および Zoomによるリアルタイム聴講

参加費

主催

無料 (Peatix よりお申込み受付)

https://akashi-alter-politics.peatix.com

お由込みORコード



1

慶應義塾大学大学院 塩原良和ゼミ/明石書店